

2022年3月3日

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

報道関係者各位

2021年 和田毅選手のワクチン支援活動のご報告

「僕のルール」に応じて 40,300 本分のワクチンを
ミャンマーなど 4 カ国の子どもたちに寄贈

福岡ソフトバンクホークスの和田毅選手が 2005 年から行なっている、開発途上国の子どもたちに感染症のワクチンを支援する活動。2021 年もスペシャルサポーターとして活躍する「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」（以下：JCV、本社：東京都港区）を通しミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツの 4 カ国に 40,300 本分（金額にして 2,755,000 円）のワクチンを寄贈しました。

試合で 1 球を投じるごとにワクチンを 10 本、勝利した試合は 1 球ごとに 20 本、完投勝利で 30 本など、和田投手が「僕のルール」を決めて支援した合計は 660,350 本分、金額にして 39,859,430 円となりました。



2021 年シーズン中の和田毅選手



JCV からの感謝状を受け取る和田選手

【僕のルール】

「投球一球でワクチンを 10 本。勝利投手になれば 20 本。完投で 30 本、完封なら 40 本、タイトル獲得や優勝で 10,000 本」など、JCV の子どもワクチン支援活動に協力するため、和田投手が 2005 年に取り組み始めた寄付のルール。自分らしく、また頑張った分だけ寄付が増え自身の励みにもなる、これまでになかった新しい寄付の方法は、和田選手の込めたメッセージとともに多くの共感を呼び、企業、個人に関わらず、日本中に「僕のルール」を生み、企業の CSR 活動や SDGs 活動にも大きな影響を与えた。※和田投手のメッセージを動画でご覧いただけます (https://youtu.be/snL-4i_EKo)

◎投球数に応じたワクチンの寄付

- 公式戦での投球数 1 球につき ： ワクチン 10 本を寄付
 勝利投手となった場合 1 球につき： ワクチン 20 本へ変更
 完投勝利となった場合 1 球につき： ワクチン 30 本へ変更
 完封勝利となった場合 1 球につき： ワクチン 40 本へ変更
- オールスターゲームに登板したとき 1 球につき： ワクチン 100 本

◎チームや自身の成績に応じたワクチンの寄付

- パ・リーグ優勝の場合： ワクチン 10,000 本を加算
- クライマックスシリーズ優勝の場合： ワクチン 10,000 本を加算
- 日本シリーズ優勝の場合： ワクチン 10,000 本を加算
- 最多勝・最優秀防御率・沢村賞等、個人タイトルを獲得した場合
 タイトル 1 つにつき： ワクチン 10,000 本を加算

【団体概要】

- 団体名： 認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会
- 代表： 理事長 剣持 睦子（ケンモチ ムツコ）
- 創設者： 会長 細川 佳代子（細川護熙元首相夫人）
- 本社所在地： 東京都港区三田 4-1-9 三田ヒルサイドビル 8F
- URL： <https://www.jcv-jp.org>
- 設立： 1994 年 1 月 29 日
- 事業内容：

<開発途上国へのワクチン支援>

1 日 4,000 人と言われている、世界でワクチンがないために感染症で命を落とす子どもたち。5 歳未満で亡くなる子どもの約 3 人に 1 人はワクチンで予防可能です。JCV はこの子どもたちを救うため開発途上国にワクチンを贈り、子どもたちの未来を守る活動を行う民間の国際支援団体です。支援者の皆さまからお預かりした寄付を現地の国連機関ユニセフ（UNICEF）事務所及び現地政府と連携してワクチンや関連機器に換え、毎年支援国の子どもたちに届けています。2021 年はミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツの 4 カ国に 1 億 1,641 万 7,060 円分の支援を実施しました。

<お問い合わせ先>

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会
広報・啓発・教育グループ 高橋、乙津

TEL：080-5930-3012 / 080-3094-8232 FAX：03-5419-1082

E-mail：takahashi@jcv-jp.org / otsu@jcv-jp.org